

Bamberger Symphoniker

バンベルク交響楽団

Bayerische Staatsphilharmonie

2016年11月5日(土)

16:00開演 [15:15開場]

京都コンサートホール 大ホール

(地下鉄烏丸線「北山」駅下車①③番出口南へ徒歩約5分)

Saturday, 5 November 2016 at 4 p.m. Kyoto Concert Hall Main Hall

指揮: ヘルベルト・ブロムシュテット

Herbert Blomstedt, Conductor

ヴァイオリン: 諏訪内晶子

Akiko Suwanai, Violin

PROGRAM

ベートーヴェン:

ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.61

Beethoven: Violin Concerto in D major op.61

ベートーヴェン:

交響曲 第5番 ハ短調 op.67「運命」

Beethoven: Symphony No.5 in C minor op.67



©吉田民人

巨匠、魂に触れる
円熟のベートーヴェン



©Michael Trippel

© Gert Mothes

チケット料金

〈一般〉S16,000円 A14,000円 B12,000円 C9,000円 D5,000円

〈*会員〉S15,000円 A13,000円 B11,000円 C8,000円 D4,000円

*会員: 京都コンサートホール・ロームシアター京都Club及び京響友の会の会員が対象です。

※学生割引/シニア割引(70歳以上)/障がいのある方割引: 各席 1,000円割引。京都コンサートホールのみで取扱。窓口でご本人様が証明書等をご提示ください。

***会員先行** 5月22日(日) 10:00~ **一般発売** 5月29日(日) 10:00~

TICKET チケットのお問い合わせ・お申し込み

京都コンサートホール ☎075-711-3231

(10:00~17:00/第1・第3月曜日 ※休日の場合はその翌平日)

オンラインチケット購入 [京都コンサートホール](#) 検索

【プレイガイド】

ロームシアター京都 ☎075-746-3201

(10:00~19:00/年中無休 ※臨時休館日を除く)

チケットぴあ ☎0570-02-9999 (Pコード 286-159)

ローソンチケット ☎0570-000-407 (Lコード54907)

※都合により内容等変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。【託児室あり/1歳以上/定員有/有料1,000円
=10月29日(土)までに予約075-711-2980】

主催: 京都市/京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)
後援: 大阪・神戸ドイッツ連邦共和国総領事館、ゲーテ・インスティテュート・ウィラ鴨川
平成28年度 文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



Bamberger Symphoniker



バンベルク交響楽団

Bayerische Staatsphilharmonie

バンベルク響の「音」を大切に作る名匠ブロムシュテット

私は1980年から23年間、ずっとバンベルク響でホルンを吹き続けてきましたが、初めて聴いた時から驚くほどサウンドの印象は変わりません。それは独特の深い深みがあり、柔らかく、あたたかい、安心できる音——同じドイツでも、ベルリン・フィルともバイエルン放送響とも違ったボヘミア風の響きです。

もっとも時流でしょうか。そんなバンベルク響の音も近年はグローバル化し、モダンでブリリアントな方向へと変わってきたかな、と思っていました。ところが2012年、ブロムシュテットの指揮による来日公演を聴くと、自分がいた頃の音がするではありませんか！ブロムシュテットは何度もバンベルク響に客演しており、私たちは彼と色々なレパートリーを演奏しました。マエストロには全く妥協がなく、楽曲はすべて自分の中にしっかり入っており、「この曲を私はこう演奏したい!」という強い意志があります。そのリハーサルは、時間ギリギリまで完璧を目指して練習します。その結果、本番は自信をもって演奏できるのです。確信をもって音楽と対峙できます。

ブロムシュテットは、カイルベルト、ヨッフム、シュタインと受け継がれてきたバンベルク響のかけがえのない響きを大切にしてくれる、類稀なマエストロです。だからこそ、バンベルク響の楽員は彼を最高に信頼して演奏に臨むのです。(談)

水野 信行(東京音楽大学教授/元バンベルク響首席ホルン奏者)

ヘルベルト・ブロムシュテット

(バンベルク交響楽団名誉指揮者)

Herbert Blomstedt,
Honorary Conductor of
Bamberger Symphoniker

© Martin UK Lengemann

スウェーデン人の両親のもと、アメリカに生まれる。今年89歳を迎える現代屈指の巨匠である。マルケヴィッチとバーンスタインに師事し、1954年指揮者デビュー。オスロ・フィル、スウェーデン放送響、デンマーク放送響、シュターツカペレ・ドレスデンの首席指揮者を歴任。音楽監督を経て桂冠指揮者を務めるサンフランシスコ響とは数多くの音楽祭に登場し、各地で批評家から度々絶賛された。ハンブルク北ドイツ放送響、ゲヴァントハウス管の音楽監督も務め、N響、DR放送響、そしてバンベルク響の名誉指揮者でもある。

ほかにも、ベルリン・フィル、バイエルン放送響、コンセルトヘボウ管、パリ管、イスラエル・フィル、モントリオール響、ボストン響、シカゴ響、クリーヴランド管、フィラデルフィア管、ニューヨーク・フィル、ロサンゼルス・フィルなどへも定期的に客演。2011年ウィーン・フィルに遅い「デビュー」を果たし、その後は共演を重ねている。

録音も多く、特にシュターツカペレ・ドレスデンとは130以上もの作品をリリース。2014年には、サンフランシスコ響在任中の代表的な名演を15枚に収めたボックス「ブロムシュテット〜サンフランシスコイヤーズ」(デッカ)がリリースされ話題となった。複数の名誉博士号を授与され、スウェーデン王立音楽アカデミーの選出メンバー、ドイツ共和国連邦功労勲章受賞。

諏訪内 晶子

(ヴァイオリン)

Akiko Suwanai, violin



© TAKAKI KUMADA

1990年史上最年少でチャイコフスキー国際コンクール優勝。これまでに小澤征爾、マゼール、デュトワ、サヴァリッシュらの指揮で、ボストン響、フィラデルフィア管、パリ管、ベルリン・フィルなど国内外の主要オーケストラと共演。BBCプロムス、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン、ルツェルンなどの国際音楽祭にも多数出演。2012年、2015年、エリザベト王妃国際コンクールヴァイオリン部門審査員。2012年より「国際音楽祭NIPPON」を企画制作し、同音楽祭の芸術監督を務めている。デッカより14枚のCDをリリース。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース修了。文化庁芸術家在外派遣研修生としてジュリアード音楽院本科及びコロンビア大学に学んだ後、同音楽院修士課程修了。国立ベルリン芸術大学でも学んだ。

使用楽器は、日本音楽財団より貸与された1714年製作のストラディヴァリウス「トルフィン」。

バンベルク交響楽団

Bamberger Symphoniker - Bayerische Staatsphilharmonie

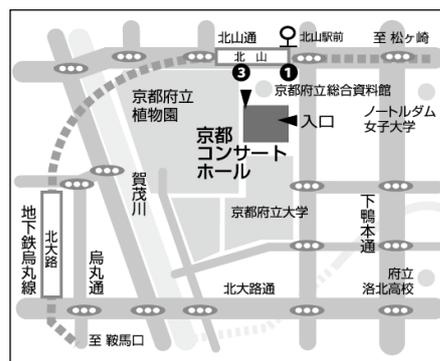
1946年、戦禍を逃れたブラハドイツ・フィルハーモニー管弦楽団の楽団員たちが、同じく祖国からの逃亡を余儀なくされた音楽家たちと集結して創立。今年、70周年を迎える。前身がブラハのオーケストラである彼らの音楽には、マーラーやモーツァルトの18~19世紀に遡る伝統を受け継ぎ、230年の歴史を誇るボヘミア気質が息付いている。

カイルベルトやシュタインらドイツの名匠たちのあと、2000~16年にジョナサン・ノットが芸術監督、2006年よりブロムシュテットが名誉指揮者、2010~13年はティチャーティが首席客演指揮者を務めた。今秋よりフルシャが芸術監督に就任する。

常連のルツェルンやザルツブルクなど、世界中の音楽祭に頻りに登場。優れた録音も数多く、ノット指揮のマーラー交響曲全集は「インターナショナル・トランサハの作曲小屋」レコード賞や、フランス・ミデム賞、エコー・クラシック賞などを受賞。グスタフ・マーラー国際指揮コンクールに第一回目(2004年)から参加し、同コンクールの初代優勝者ドゥダメルは、この成功を機に一躍有名になった。2010年にオーケストラ・アカデミーを立ち上げ、若手の支援と、「バンベルク・サウンド」を次世代の音楽家に確実に受け継ぐことを目指している。



© Peter Eberts



京都コンサートホール
KYOTO CONCERT HALL

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26

地下鉄烏丸線北山駅下車①③番出口南へ徒歩5分

Tel.075-711-2980(代表)

<http://www.kyotoconcerthall.org>

チケットのご予約 お問い合わせ

☎075-711-3231

(10:00~17:00)

(第1・第3月曜休)